墨田区公園マスタープラン(概要版)

① 概要(P.2~3)

・墨田区公園マスタープラン(以下「本プラン」といいます。)は、今ある公園を最大限に活用し、「誰もが快適に利活用できる公園」を実現するとともに、区全体の魅力や価値の向上につながるまちづくりに資することを目的とした、公園行政の羅針盤となる計画です。
・前墨田区公園マスタープランは、令和7(2025)年までを計画期間としていましたが、社会情勢の変化やニーズの多様化、法制度・区の動向に対応するため、前倒しで改定することとしました。
・「墨田区基本計画」、「墨田区都市計画マスタープラン」及び「第二次墨田区緑の基本計画」を上位計画とした、公園の新規整備、改修、管理運営などについての方向性を示す計画として位置付けています。
・上位計画の計画期間や改定の時期を踏まえ、18年間計画(令和6(2024)~23(2041)年度)とします。
・令和13(2031)年度に中間改定することとし、計画期間を前期8年間(令和6(2024)~13(2031)年度)、後期10年間(令和14(2032)~23(2041)年度)に分けます。

② 目指す公園像(P.38)

≪ 誰もが健やか まちが輝く すみだの公園 ≫

子どもから高齢者まで、多世代の利用者の多様な ニーズに応えるとともに、区の特徴である水辺や歴 史・文化を活かしながら、にぎわいの創出や交流を促 すコミュニティ形成を進めます。

また、緑豊かで多くの生きものが生息する環境にや さしいまちづくり、災害に強い安全・安心なまちづくりに も寄与します。

これらにより、快適で居心地がよく、<u>利活</u> 用するすべての人の心や体を健やかにして、 まち全体を輝かせる公園を目指します。

目指す公園像を実現することで、 基本計画に掲げる「暮らし続けたい、 働き続けたい、訪れたいまち」に つなげます。



施策1 さまざまな人の多様な活動の場となる公園づくりを進めます

施策2 水辺、歴史・文化など、すみだらしさを活かした、まちの顔となる公園づくりを進めます

施策3 コミュニティを育て、まちににぎわいを生み出す公園づくりを進めます

施策4 まちの緑や生きものを育む、環境にやさしい公園づくりを進めます

施策5 災害に強い安全・安心なまちづくりに寄与する公園づくりを進めます

4 本プランの進め方(P.71~77)

(1)本プランの推進

施設の適切な配置	・多様なニーズに対応するため、日常的に利用する施設は近くの公園同士で補完させるとともに、
	特長のある施設は区内にバランスよく配置することとします。
区民との協働	・公園が魅力的で自然豊かな地域住民の交流の場として、より一層活用されるよう、引き続き、公園
	等愛護団体や隅田公園さくらパートナー等のボランティア団体との協働により管理運営していきます。
	・アンケートやワークショップなど、区民が公園づくりに参加する機会を設けることで、区民との協働に
	よる公園づくりを進めていきます。
民間活力の活用	·指定管理者制度や公民学連携組織である UDC すみだとの連携など、民間活力の導入効果を予
	測するとともに、効果が高いと判断した場合には積極的に導入し、公園の更なる魅力向上を図って
	いきます。
DXの推進	・公園の整備・管理運営の合理化やコスト縮減を実現するとともに、利用者サービスの更なる向上を
	図る観点から、活用することが望ましいと考えられるデジタル技術を積極的に活用し、DXを推進し
	ていきます。

(2)進行管理

目標設定	・本プランの先導的な役割を担うリーディングプロジェクト(目指す公園像を実現するための先導的な役割を担う5つの取組)を推進することが、施策の達成、ひいては目指す公園像の実現につながるため、リーディングプロジェクトの達成状況を確認できる指標を目標値として設定しました。 ・目指す公園像の達成状況を確認するため、公園や緑に対しての区民の満足度を目標値として設
	定しました。
本プランの進行管理	・計画期間の中間及び最終年度に、PDCA サイクルで進行管理します。
	・検討委員会形式や審議会形式などにより、外部の知見や利用者の意見などを踏まえた上で本プラ
	ンを確認・評価し、改善を図っていきます。
	・本プランを改定する際に設置した「庁内検討部会」を「公園マスタープラン推進会議」に移行し、「施
	策・取組」における前年度実績を確認するとともに、当該年度の実施内容について情報共有し、毎
毎年度の進行	年度の進行状況を確認します。
状況の確認	・公園整備の際には、アンケート調査等により公園利用者の意見を聞いた上で整備していくとともに、
	整備後、一定期間利用してもらってから改めてアンケート調査などを実施することで整備に対する
	評価を確認し、その後の公園行政に活かしていきます。

目指す公園像

誰もが健や

か

まちが輝

すみだの公園

施策

関連するSDGsの 17の目標

施策1











水辺、歴史・文化な ど、すみだらしさを 活かした、まちの 顔となる公園 づくりを 進めます







施策3

コミュニティを育て、 まちににぎわいを 生み出す公園 づくりを 進めます











施策4

まちの緑や生きも のを育む、環境に やさしい公園 づくりを 進めます

















取組

施策1 1-1 特長のある遊具・広場、自然を感じられる場など、特色のある公園づくり*

子どもや子育て世帯が利用しやすい公園づくり

利用者の健康の維持増進に役立つ公園づくり

インクルーシブな公園づくり

公園や公園的空間の拡充

水辺公園を中心とした水と緑のネットワークの拡充*

歴史や文化を活かした公園づくり

まちのシンボルとなり、魅力的な都市景観を形成する公園づくり

地域活動の場となり、にぎわいが生まれる公園づくり*

まちを訪れる人が増え、さまざまな交流が生まれる公園づくり

公園の価値を高める、公園同士のつながりの強化

自然環境学習の場や緑化活動の場として活用できる公園づくり

自然環境を保全・創出し、そのはたらきを活用した公園づくり

環境に配慮した公園づくり

災害時の拠点となる公園づくり★ 施策5

災害時の被害を軽減する公園づくり

